

安全な医療を 受けるために

患者の皆さまと病院職員の パートナーシップ

大船中央病院は『医療を通じて社会に貢献する』の理念のもと、職員が一丸となり取り組んでおります。

このリーフレットは、患者の皆さんと病院の職員が協力し合い、より安心して安全な医療を創りだすために作成しました。

皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

大船中央病院 医療安全管理室

安全な医療を受けるために

1 お名前の確認にご協力ください

診察や処置、検査の場合、患者さんに生年月日とお名前（フルネーム）で名乗っていただきます。
※入院中、患者さんの間違いを防止するために、何度も生年月日とお名前をお尋ねすることがありますが、ご了承ください。



2 アレルギーの経験をされた方はお知らせください

- 食物・薬・造影剤・金属・ゴム製品などにより、かゆみ、発疹、顔のほてり、めまい、くしゃみ、吐き気などの症状を経験された方は、医師・看護師または薬剤師にお知らせください。
- アレルギーカードをお持ちの方もお知らせください。



ラテックス禁止



アルコール綿禁止



ラテックスフリー



アルコールフリー

3 診察に関する考えや希望をはっきり伝えてください

- 容態が急に悪化した場合は、救命医療が優先されます。ご自身の意思表示が明確な場合は、医師にお伝えください。意思表示が困難な場合は、ご家族にご希望を確認致します。
- 検査・診断・治療などでわからない事は、医師または看護師に遠慮なくお尋ねください。

わからない事は
お尋ねください

4 医師からの説明は二人以上で聞くようにしましょう

- 医師からの説明は、お一人ではなくご家族の方と一緒に聞きください。皆さまが同じように理解し、納得して医療を受けるためにお勧めします。
- 医師からの説明を聞きたいときは、あらかじめ希望の日時を医師または看護師にお伝えください。手術や外来診察の関係で、対応ができない場合がございます。
- ご家族が別々に来院し、それぞれの方々が説明を求めることはお控えください。

5

セカンドオピニオンの希望がある場合は遠慮しないでご相談ください

- セカンドオピニオンとは、今かかっている病気や、その治療法について理解を深め十分に納得するため、他の医療機関の専門医の意見を聞いて参考にすることです。
- 他の医療機関の医師の意見も聞いてみたいというご希望がありましたら、医師または看護師にご相談ください。

6

入院される際に飲んでいる薬がありましたら必ずお持ちください

- 当院や他の医療機関から処方されている薬、ご自分で購入された薬、健康食品、栄養補助食品などがありましたらお持ちください。



7

医療機器に関するお知らせ

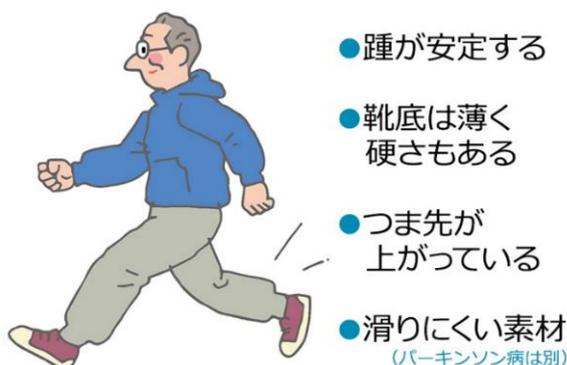
- 医療機器の操作パネルや付属品に手を触れたり水をこぼしたりしないようにご注意ください。
- 携帯電話や携帯ゲーム機、パソコンなどは、医療機器故障や誤作動の原因となりますので、医療機器の周辺で使用しないようにお願いいたします。
- 医療機器を専門に扱う臨床工学技士という資格を持った職員が、人工呼吸器などの生命維持管理装置を使用中の患者さんのベッドに出向いて、医療機器の点検を行っています。

8

転倒・転落の危険にご注意ください

- 入院中は慣れない環境の上、病状や体調の変化などにより、転倒やベッドからの転落が起こりやすくなります。
- 転倒・転落により、骨折や生命にかかわる重大な状況が発生することがあります。
 - 転倒しにくい履物の選び方
 - ① かかとが包まれている。
 - ② 滑らない。歩いた時に音がしない。
 - ③ つま先が上がっている。
 - スリッパやサンダルは、滑りやすく危険ですのでご遠慮いただいております。

●高齢者が歩くための靴の選び方



参考：長谷川正哉, 島田雅史, 他: 高齢者が自覚する靴サイズ、着用する靴サイズ、足型に基づく靴サイズの相違. 理学療法の臨床と研究 第24号: 9-12, 2015. 坂口顕: 理学療法士のための足と靴のみかた. 文光堂, 東京, 2013, pp. 120-127.

9

個人情報について

- 患者さんの間違いを防止するために、お名前呼び出すこと、また病室への名札表示を行うことが望ましいと考えています。なお、プライバシー保護の観点から、お名前の呼び出し、病室への名札表示、面会者へのご案内を望まれない場合につきましては、当院スタッフにお申し出ください。

緊急時のやむをえない場合以外は、患者さんへの電話の取次ぎはお断りいたしております。

また、患者さんの病名、病状等に関する電話でのお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

10

危険物の持ち込みについて

- 安全上、はさみ・ライター・果物ナイフなどの危険物の持ち込みはご遠慮ください。
はさみ等をご使用される場合は、病棟詰所に用意いたしておりますので、看護スタッフにお申し出ください。
- 当院は敷地内禁煙を実施しております。
院内での火気のご使用はお控えください。



11

迷惑行為により診療をお断りすることがあります

- 職員は患者さんやご家族の方から暴言・暴力、あるいはセクハラなどを受けることがあります。
このような場合、当院の迷惑行為防止対策に従い診断をお断りし、警察へ連絡することがあります。

12

医療の質・医療安全管理室があります

- 医療安全を推進する部署として、医療安全管理室があります。ここでは医療安全管理者が病院内をラウンドし、職員に対して医療安全対策や教育の業務を行っております。
- 西館 1 階総合受付前の患者相談窓口を設けており、医療安全に関する相談がございましたら、お気軽にお申し出ください。



医師



看護師・医療安全管理者



社会福祉士